

第2期播磨町まち・ひと・しごと創生総合戦略 KGI・KPI 進捗状況一覧

基本目標1 結婚・出産・子育ての希望をかなえる環境を創る

重要目標達成指標 (KGI)	基準値		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	KGI推移の考察(増減等の要因)と今後の取組方針
年少人口(0～14歳人口)の割合	14.5% (R元)	目標値	14.5%	14.5%	14.5%	14.5%	14.5%	出生届件数が減少しており、本町においても日本を取り巻く少子化の影響を受けているものとする。
		実績値	14.6%	14.5%	14.4%	14.3% (R7.1末現在)		
今後も播磨町で子育てをしたいと思う人の割合	98.1% (R元)	目標値	98.1%	98.2%	98.2%	98.3%	98.3%	95%台で高い水準にあるが、子育て世帯のニーズの多様化の影響もあり、若干減少している。また、3歳児健診での回答結果に保育待機児童問題の影響が少しあったと考える。
		実績値	97.9%	97.7%	97.7%	95.5%		

主要施策1 子育てしやすい環境づくり ～結婚・出産・子育てを一体的に支援する～

重要業績評価指標 (KPI)	基準値		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	KPI推移の考察(増減等の要因)と今後の取組方針
子育て支援センターのイベント参加者数	6,285人 (R元)	目標値	300人	500人	1,000人	4,750人	5,000人	「はりまきつふえすた」など大規模イベントを開催しなかったことにより、一時的に減となっている。令和7年度は再度実施するため、再び増となる見込みである。センターを利用する親子の人数自体は特に南部子育て支援センターにおいて増加している。イベントの開催よりも、利用者からの個別での相談、個別での関りを希望する方が増えてきている影響もあったと考える。
		実績値	2,533人	4,457人	5,900人	4,973人 (R7.1末現在)		
子育てアプリ登録者数(年度末時点)	422人 (R元)	目標値	600人	650人	700人	1,200人	1,300人	妊娠届出時に対面でメリットを説明し、乳幼児健診の案内にチラシを同封し周知を図っている。今後も同様に周知していくとともに、アプリ内容の改善も検討していく。
		実績値	806人	981人	1,105人	1,196人 (R7.1末現在)		

主要施策 2 子育てを多世代が支援するしくみづくり ～地域全体で子育てをする取り組みを推進する～

重要業績評価指標 (KPI)	基準値		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	KPI推移の考察 (増減等の要因) と今後の取組方針
「サポートチーム播磨」のボランティア数 (年度末時点)	54人 (R元)	目標値	56人	58人	60人	62人	64人	学校運営協議会や「地域とともにある学校」が浸透しつつあり、学校が呼びかけることも多くなり、地域住民のボランティア協力が得られている。学校と連携しながら、支援体制の充実を図る。
		実績値	42人	47人	58人	74人 (R7.1末現在)		
ファミリーサポートセンターへの登録者 (提供会員) (年度末時点)	75人 (R元)	目標値	75人	75人	75人	75人	75人	提供会員数は80人台を保つことができている。令和6年度から預かり場所を提供会員の自宅以外でも対応すること、預かり料金の値上げを行うことで提供会員数の更なる確保を行った。今後も、会員のニーズを把握し内容の見直しを行うことで、提供会員の増にも繋げていきたい。
		実績値	82人	82人	86人	89人 (R7.1末現在)		

主要施策 3 次世代を担う子どもへの教育の充実 ～生きる力を育む教育を推進する～

重要業績評価指標 (KPI)	基準値		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	KPI推移の考察 (増減等の要因) と今後の取組方針
幼稚園に満足している保護者の割合	—	目標値	70.0%	70.0%	72.0%	72.0%	72.0%	町立園としての教育的観点で子ども及び保護者支援に取り組んでいることから、満足度は高い傾向にある。今後も町立園としての教育的満足度を継続させていく。
		実績値	89.0%	89.0%	92.1%	90.8%		
教員のICT活用指導力	63.9% (R元)	目標値	68.0%	70.0%	72.0%	74.0%	76.0%	GIGAスクール構想が拍車をかけ、授業およびICT活用について教職員の指導力向上はもちろんのこと、ひいては児童生徒の活用力も向上し、学びを止めない教育の充実を図る。
		実績値	68.8%	80.6%	96.0%	96.3%		

基本目標 2

安全・安心に暮らせる「まち」を創る

重要目標達成指標 (KGI)	基準値		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	KGI推移の考察 (増減等の要因) と今後の取組方針
住み続けたい住民の割合	87.5% (R元)	目標値	87.6%	87.7%	87.8%	87.9%	88.0%	R5年度より0.6ポイント上昇しているものの、目標値には届いていない。今後も様々な施策をより一層推進し、住み続けたいと思ってもらえるまちづくりを行う。
		実績値	86.4%	86.8%	86.9%	87.5%		

主要施策 1

安全・安心対策の充実したまち ～効率的な安全・安心対策を実施する～

重要業績評価指標 (KPI)	基準値		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	KPI推移の考察 (増減等の要因) と今後の取組方針
雨水幹線整備による都市浸水対策の達成率	64.7% (R元)	目標値	64.7%	65.0%	66.0%	66.0%	66.3%	事業効果が見込める雨水幹線整備を優先し実施する。
		実績値	64.7%	64.7%	66.0%	66.0%		
防災安心ネットはりま登録者数 (年度末時点)	4,031人 (R元)	目標値	4,200人	4,400人	4,400人	4,400人	4,400人	防災アプリ含めて多様なSNSがあるため、メール自体の活用が減少があると推定される。 参考：アプリ登録者数 4,214人 (R7.1末現在)
		実績値	4,005人	3,904人	3,853人	3,740人 (R7.1末現在)		
認知症サポーター養成講座受講者数 (累計)	3,494人 (R元)	目標値	3,700人	3,900人	4,100人	6,800人	7,000人	中学校の授業の一環として、中学1年生が養成講座を受講しているため、目標値を上回っている。今後も様々な世代に対し、認知症への理解を深めるための啓発を行う。
		実績値	4,846人	5,722人	6,765人	7,688 (R7.1末現在)		

主要施策 2 健康で生きがいを持って暮らせるまち ～健康に対する意識の向上をめざす～								
重要業績評価指標 (KPI)	基準値		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	KPI推移の考察 (増減等の要因) と今後の取組方針
健康ポイントの達成者数	84人 (R元)	目標値	80人	100人	200人	250人	300人	応募期間や記念品の贈呈条件を変更したことにより、従来の方法に慣れている人には分かりにくさもあつたが、町公式LINEから参加できるようにしたこと、新たな層の開拓にも貢献したと考える。今後もより参加しやすい方法を検討していく。
		実績値	120人	203人	205人	136人 (R7.1末現在)		
健康増進施設及びスポーツ施設の利用者数	375,612人 (R元)	目標値	460,000人	464,000人	468,000人	472,000人	476,000人	健康増進施設では、改修後徐々に利用者が増加している。今後はイベントを通じたPRで新規利用者を獲得し、また、プログラムの充実や施設修繕を計画的に実施し、既存利用者の満足度も高める。スポーツ施設では、はりまシーサイドドームの改修工事をR6に実施したことで利用者が減少しているが、今後も計画的な修繕・改修を実施し、利用者の満足度を高める。
		実績値	341,069人	300,237人	381,476人	312,504人 (R7.1末現在)		

基本目標 3

資源を活かした産業の振興で「しごと」を創る

重要目標達成指標 (KGI)	基準値		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	KGI推移の考察（増減等の要因）と今後の取組方針
町内総生産額	148,270 百万円 (H29)	目標値	140,000百万円	130,000百万円	135,000百万円	135,000百万円	140,000百万円	町内における製造業出荷額や小売業販売額の伸びにより、増加傾向である。
		実績値	182,559百万円 (R元)	194,975百万円 (R2)	235,973百万円 (R3)	283,739百万円 (R4)		

主要施策 1

町の産業を活かし、就業の場を見いだす ～働く場を増やす～

重要業績評価指標 (KPI)	基準値		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	KPI推移の考察（増減等の要因）と今後の取組方針
町内従業者数 ※最新の統計結果により遡及改定有	11,446人 (H28)	目標値	11,500人	11,500人	11,500人	11,500人	11,500人	目標値をやや上回っているが、少子化高齢化による生産年齢人口減少を踏まえると今後も注視していく必要がある。
		実績値	11,531人 (確報 R3経済センサス)	11,531人 (確報 R3経済センサス)	11,531人 (確報 R3経済センサス)	11,531人 (確報 R3経済センサス)		
商工会の会員数 (年度末時点)	534者 (R元)	目標値	536者	538者	540者	542者	544者	商工会の事業者支援の取組に加え、町主催のイベントへの出店、空き店舗等活用支援事業補助を通じた経営支援など、会員になることへのメリットが増えたため。今後も商工会との連携を密に、町内商工業の振興を図る。
		実績値	522者	522者	535者	550者 (R7.1末現在)		

主要施策 2

地域経済の維持・活性化 ～地域の産業を支援する～

重要業績評価指標 (KPI)	基準値		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	KPI推移の考察（増減等の要因）と今後の取組方針
四者連携協定に基づくイベント実施回数	2回 (R2)	目標値	3回	3回	4回	4回	5回	構成団体と意見交換を行い、定期開催を実施したため。今後は、四者協定主催イベントを皮切りとして、各団体等が主体的に催事を実施できる体制への移行へのシフトを目指していく。
		実績値	2回	1回	5回	3回 (R7.1末現在)		

主要施策3 事業のイノベーションや新事業の創出 ～新しい技術や事業を支援する～								
重要業績評価指標 (KPI)	基準値		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	KPI推移の考察（増減等の要因）と今後の取組方針
先端設備等導入計画に基づく設備導入件数（累計）	10件 (R元)	目標値	13件	16件	19件	22件	25件	経営強化の一環として、先端設備等を導入することで、労働生産性を一定程度向上させようとする中小企業が増えてきたことによる。今後も同支援の活用をPRし、中小企業の経営強化に寄与する。
		実績値	22件	23件	25件	26件 (R7.1末現在)		

主要施策4 女性の社会進出や誰もが働きやすい環境整備を支援 ～ワーク・ライフ・バランスの啓発をする～								
重要業績評価指標 (KPI)	基準値		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	KPI推移の考察（増減等の要因）と今後の取組方針
女性の就業者数 ※最新の統計結果により遡及改定有	6,436人 (H27)	目標値	6,500人	6,500人	6,500人	6,500人	6,600人	仕事と育児等との両立支援のための保育所等の育児基盤や育児休業制度等の整備によるものと考えられる。
		実績値	6,551人 (R2 国調)	6,551人 (R2 国調)	6,551人 (R2 国調)	6,551人 (R2 国調)		
ワーク・ライフ・バランス宣言企業数 (年度末時点)	6者 (R2)	目標値	8者	8者	10者	10者	12者	国の働き方改革により、宣言企業数が増加しているものと考えられる。
		実績値	7者	7者	7者	9者		

基本目標4

魅力を伝え、「ひと」の交流・移住・定住の流れを創る

重要目標達成指標 (KGI)	基準値		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	KGI推移の考察（増減等の要因）と今後の取組方針
人口の社会増	26人 (R元)	目標値	20人	20人	20人	20人	20人	令和5年より転入者数が350人ほど減少したことでマイナスに転じた。住宅地の開発状況によるものが要因の一つと考える。
		実績値	209人 (R3年1月～12月)	153人 (R4年1月～12月)	241人 (R5年1月～12月)	△91人 (R6年1月～12月)		

主要施策1

町の魅力を積極的に発信する ～多様な手段を活用し、誰もが情報発信できる機会・しくみをつくる～

重要業績評価指標 (KPI)	基準値		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	KPI推移の考察（増減等の要因）と今後の取組方針
町公式SNSのフォロワー数 (年度末時点) * Facebook	580人 (R2)	目標値	610人	640人	670人	700人	730人	SNSを活用した情報発信件数が増加していることに伴い、フォロワー数も増加したと考えられる。
		実績値	664人	685人	713人	721人 (R7.1末現在)		
町公式SNS発信数 * LINE	32件 (R元)	目標値	45件	50件	55件	240件	240件	令和5年度から「はりまタウンプロモーション委員会」を立ち上げ、より積極的な行政情報の発信に取り組んでいる。令和6年度も開庁日はほぼ毎日発信しており、前年実績並みの件数となる見込み。今後もHPや広報を通して公式LINEの更なる周知を図る。
		実績値	59件	91件	215件	195件 (R7.1末現在)		

主要施策2

地域コミュニティの活性化 ～地域コミュニティを支援する～

重要業績評価指標 (KPI)	基準値		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	KPI推移の考察（増減等の要因）と今後の取組方針
まちづくりアドバイザーによる支援数	14件 (R2)	目標値	15件	15件	15件	15件	15件	アドバイザーの存在と取り組みが庁舎内外に浸透し、信頼を得られている。今後もその重要性は増していくものと考えられる。
		実績値	15件	16件	15件	15件		
コミュニティセンター利用者数	111,179人 (R元)	目標値	111,900人	112,500人	113,100人	113,700人	114,300人	コロナウィルスの感染拡大が落ち着き、サークル等の活動がコロナ前と同様に動き出したため。
		実績値	63,000人	76,023人	89,483人	81,970人 (R7.1末現在)		

主要施策3 郷土愛を育む教育の実践 ～播磨町に住み続ける人を増やす～								
重要業績評価指標 (KPI)	基準値		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	KPI推移の考察（増減等の要因）と今後の取組方針
「郷土への愛着」を持っている若者の割合	91.2% (R元)	目標値	92.0%	92.0%	92.0%	92.0%	92.0%	町への興味・関心を20歳の世代へ広くPRしていく。
		実績値	90.1%	87.9%	91.5%	90.7%		
二十歳のつどい（成人式）出席率	74.7% (R元)	目標値	75.0%	75.0%	75.0%	75.0%	75.0%	継続して、広報活動に取り組み実行委員会を中心に対象者に寄り添った運営に取り組む。
		実績値	78.9%	74.5%	70.5%	66.20%		
地元行事や地域活動に参加した児童・生徒の割合 ※R6より全国学力・学習状況調査の設問変更 変更前 今住んでいる地域の行事に参加している 変更後 地域のために何かしたいと思っていますか	64.2% (R元)	目標値	65.0%	65.0%	65.0%	65.0%	65.0% 80.0%	学校運営協議会および地域協働本部等が一体となって、地域とともにある学校づくりを展開することで、児童生徒の郷土愛を育てていく。学校教育を超えて、「地域の子どもである」「地域の子どもは地域で育てる」意識醸成も必要である。
		実績値	60.2%	47.5%	44.4%	75.3% ※R6より設問変更		